

登録は
お済みですか？



お年寄りのかたに

雪よせの

お手伝いをします！

高齢のため敷地内の雪よせが大変なかたに、シルバー人材センターの生活援助員がお手伝いします。

ご利用にあたっては、事前に登録が必要ですので、早めにお申し込みください。

対象者

介護保険の要介護認定を済ませられた、おおむね65歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯のかた。「自立」と認定されたかたも対象となります(要介護認定申請中のかたも利用できます)

利用回数

1週間に1回(1回1時間以内)

利用料

1回150円(生活保護世帯、平成11年度ホームヘルパー派遣事業を無料で利用されていたかたは軽減措置があります)

申し込み

高齢福祉課 ☎(866)2095、または最寄りの在宅介護支援センターへどうぞ。12月29日～1月3日は申し込み・利用ができませんので、ご了承ください。

除雪延長は千461キロメートル

新幹線で秋田から倉敷まで！

除排雪対策本部では、町内会長さんなどからの連絡や地域センターからの情報、パトロール、気象情報などをもとに、道路の除雪にあたります。

市で除雪を行う道路は、バス路線などの幹線道路(市道)が約三三五km、一般生活道路(市道)が約九一五km、歩道が約二一km(一六七路線)で、合計すると約一、四六一km(新幹線で秋田から倉敷まで)におよびます。路面凍結抑制剤を散布する区間は約二九km(八五路線)です。また国道、県道は建設省、県で除雪することになります。



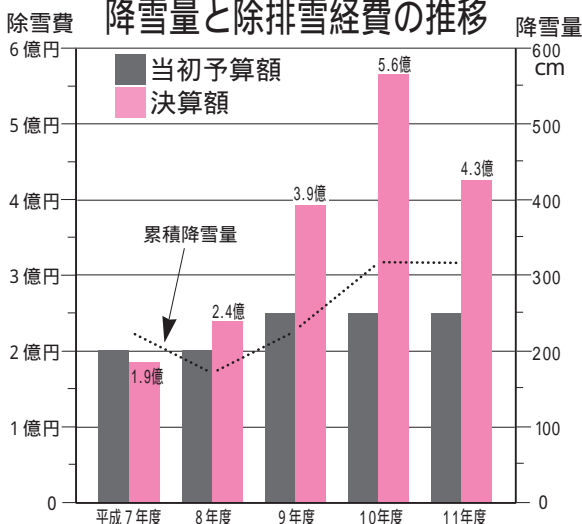
住宅地の小路に入って除雪をする小型除雪車

昨年度は除排雪に4億3千万円

昨シーズンは冬の除排雪に約四億三千万円のお金がかかりました。その内訳は、除排雪を行う企業(一三六社)への委託料が約三億九千万円、残りは路面凍結抑制剤などにかかった費用です。

今年度も当初予算で二億五千万円を計上し、除雪費は雪の降り方によって対応していくことにしています。

降雪量と除排雪経費の推移



今年度の除雪機械台数

市保有	ドーザ	1台
	除雪トラック	3台
	グレーダ	14台
	ロータリ	7台
委託企業保有 (136社)	ローダ	101台
	ドーザ	90台
	グレーダ	28台
	ブルドーザ	8台